| 学校番号 | 313 |
|---|---|

# 令和８年度　家庭科

| 教科 | 家庭 | 科目 | 保育基礎 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 保育基礎（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・子どもの発達と保育について学習します。受胎から乳幼児を中心とした学習内容を学びます。
・実習を通して、子どもの衣服や生活と養護を確認していきます。
・年２回の保育所実習・施設見学を通して、乳幼児の観察を行います。また、乳幼児と表現活動（劇等）を実施します。幼児との触れ合い方を体験的に学びます。
・保育士試験を見通した学習を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
保育の意義や方法，子供の発達や生活の特徴及び子供の福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】
子どもを取り巻く課題を発見し，保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】
子供の健やかな発達を目指して自ら学び，保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技術 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・子どもの発達の特性や発達過程，保育などに関する知識を習得し，子どもの行動や生活に関する基本的な事項について理解している。<br>・子どもと触れ合ったり,子育て支援を行っている人々と交流を図ったりする学習を通して，子どもを取り巻く問題について調査し、情報を収集・整理することができる。 | ・子どもを生み育てることや、家族の役割や地域の子育て支援などについて課題を発見し，思考を深め，適切に判断し，自身の考えを表現する能力を身に付けている。<br>・子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。 | ・子どもの発達や子育て支援について関心を持ちながら、実際に子どもと関わろうとしている。 |

| |
|---|
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 |

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| １学期 | １章子どもの保育 | ○保育の意義<br>○保育の方法<br>○保育の環境<br>○フェルト名札づくり | a:保育の意義を理解し、保育所の役割について理解している。<br>b:地域での子育について理解し、高校生としてできることを考えることができる。<br>c:保育の方法について関心を持とうとしている。 | 定期考査<br><br>実習制作物 | 定期考査<br><br>提出プリント | <br><br>提出プリント<br><br>実習制作物 |
| | ２章子どもの発達 | ○子供の発達の特性<br>○乳児期の発達<br>○幼児期の発達<br>○保育所見学 | a:胎児の身体的・生理的な発達の特徴について理解している。<br>胎児の発達の観点から、親のとるべき行動を推察し，母性・父性の関わり方に生かすことができる。<br>b: 胎児の発育・発達には、母体を中心にさまざまな条件や要素が必要であることを理解し、考えを深めている。<br>c: 胎児の発達の特徴について関心を持とうとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト | 定期考査<br><br>提出プリント<br><br>保育所見学 | <br><br>提出プリント<br><br>保育所見学 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 3章子どもの生活 | ○乳幼児期の生活の特徴と養護<br>○生活習慣の形成<br>○健康管理と事故防止 | a: 子どもの身体的・生理的な発達の特徴について理解している。健康で安全に生活するために必要な知識を身に付けている。<br>実習を通して、発達の観点から子どもの行動などを観察する、子ども特有の行動パターンや感情表出などを推察するなど、子どもを養護するために必要な技能を身に付けている。<br>b: 子どもの発達には、人々との関わりを中心にさまざまな条件や要素が必要であることを理解し、その関わり方について考えを深めている。<br>c: 発達に関わる適切な対応の仕方を学ぼうとしている。子どもの生活に関心をもち、理解しようとしている | 定期考査 | 定期考査<br>提出プリント<br>グループワーク | 提出プリント<br>グループワーク |
| | 4章子どもの文化 | ○子供の文化の意義<br>○子供の遊びと表現活動<br>○子供の文化を支える場<br>○クリスマス劇<br>○クリスマスプレゼントづくり | a: 子供の文化，遊びと表現活動について理解し，子供の健やかな発達を促すために必要な保育の技術を身に付けている。<br>b: 子供の健やかな発達を促す遊びや表現活動について課題を発見し，その解決に向けて 考察し，工夫している。<br>c: 子供の文化について自ら学び，保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 | 定期考査 | 定期考査<br>提出プリント<br>実習 | 提出プリント<br>実習 |
| 3学期 | 子どもの食生活 | ○保育園給食<br>○調理実習 | a:各年齢に必要な栄養素量や保育園給食の意義について理解している。<br>b:子どもの食生活に課題を発見し、その解決に向けて考察することができる。<br>c:子どもの栄養管理について興味関心を持って取り組んでいる | 定期考査 | 定期考査<br>提出プリント<br>調理実習 | 提出プリント<br>調理実習 |

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度